

事業名	家畜衛生技術指導事業費			調書番号	
細事業名	家畜保健衛生業績発表会開催費	財務コード	056604	76	
担当部課室	農政 部 畜産 課 安全衛生 担当 (内線)	5267			

事業の概要

実施期間	始期 S34 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に 畜産関係者	その対象をどのような状態にして 正しい情報・知識を得ている	結果、何に結びつけるのか 安全・安心な畜産物の生産及び生産性の向上
内容	家畜保健衛生業務の改善向上を図るため、家畜保健衛生所の日常業務に関連した事業、調査等の業績について発表、討議を行う。 山梨県家畜保健衛生業績発表会の開催 平成28年12月20日(北巨摩合同庁舎) 畜産関係者に対し、県内の畜産環境対策等家畜衛生の優良事例及び疾病状況とその対応事例等の紹介を実施。 関東甲信越家畜保健衛生業績発表会への参加 平成29年2月3日(千葉県千葉市) 本県及び隣接都県における畜産の現状に即した家畜保健衛生業務の効果的推進事例(畜産環境等)や家畜疾病に対する効果的対応事例等の情報提供を受ける。 全国家畜保健衛生業績発表会への参加 平成29年4月18日、19日(東京都千代田区) 全国の畜産の現状に即した家畜保健衛生業務の効果的推進事例(畜産環境等)や初動防疫体制の強化(他県事例の紹介)等、情報提供を受ける。 根拠法令等:全国家畜保健衛生業績発表会開催要領、関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会会則		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
活動指標	県発表会発表演題数	13題、3題、1題 計17題	12題、3題、1題 計16題	13題、3題、1題 計17題	10題、3題、1題 計14題	10題、3題、1題 計14題	10題、3題、1題 計14題	10題、3題、1題 計14題
	県選出関東ブロック発表演題数	13題、3題、1題 計17題	11題、3題、1題 計15題	10題、3題、1題 計14題	13題、3題、1題 計17題	10題、3題、1題 計14題	12題、3題、1題 計16題	
	県選出全国発表演題数	達成率 100.0	93.8	82.4	121.4	100.0	114.3	
		達成区分 b	b	b	a	b	b	
成果指標	目標							
	実績(見込)							
	達成率							
	達成区分							
決算(予算)単位:千円		205	205	208	207	161	157	132

事業の評価(平成28年度の業績評価)

活動指標	b	評価
成果指標	b	
業績発表会を通じて、身近で問題になっている家畜疾病・伝染病の発生状況及びその対応状況の情報を共有することで、畜産関係者の意識向上につながる。		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

見直しの必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他()
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	畜産関係者の意識向上により、家畜の死亡率上昇や疾病発生等が認められた際の早期通報が図られる。
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()
その他	説明	
見直しの必要性	有	業績発表会の終了後、各発表の全文原稿を収めた山梨県家畜保健衛生業績発表会集録CDを毎年作成しているが、CDの配布先は関係機関や各都道府県、県内外関係機関及び団体と多岐にわたるため、発送業務にも時間を取られている。

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	山梨県家畜保健衛生業績発表会集録についてはCD作成を廃止し、HP掲載による周知へと変更を行う。
----------	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。